

当団体ウェブサイトにおける 食料品支援の新規要請件数の推移について

NPO 法人日本もったいない食品センターは食品ロス削減を目的に食品衛生上問題の無い廃棄食品・または廃棄予定の食品を買取、寄贈を引き受けております。

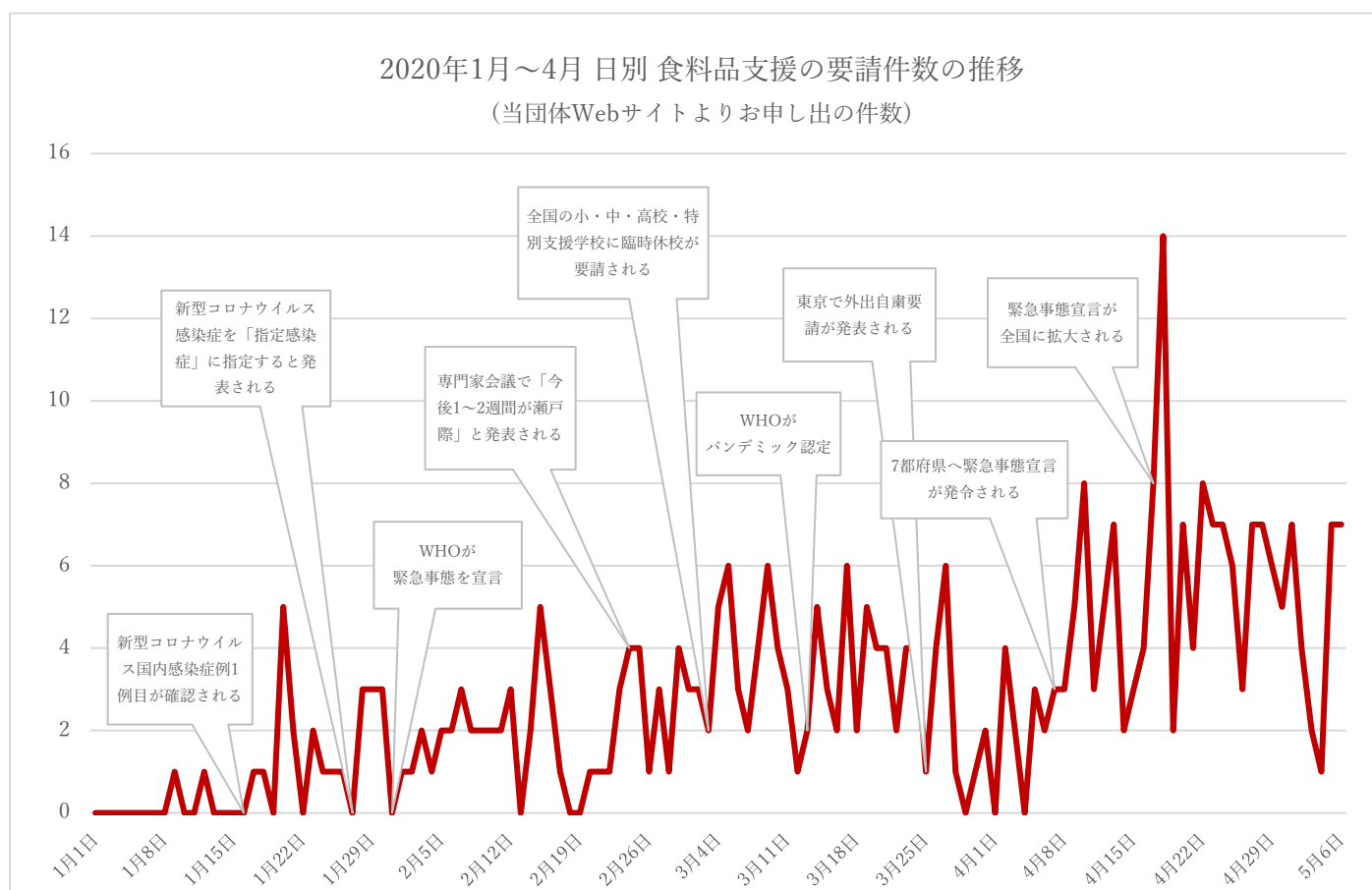
その中から当団体は、運営する ecoeat で販売することや福祉施設をはじめ、各支援団体様、あるいは個人の方へ食料品が必要である方々に無償で配布することで食品の消費に繋げる、食品ロス低減活動をおこなっております。

2020年に入り、現在も世界的に流行している新型コロナウイルス感染症によって日本国内においても、2020年4月16日に緊急事態宣言が全国的に拡大される状況の中、当団体に寄せられる食料品支援の新規要請件数は日々増加傾向にあり、その内容も危機的な状況にあるものも多く、家庭の経済状況は日々切迫する状況にあることを体感しております。

当団体のウェブサイト寄せられた食料品の新規支援要請件数は次の通りとなります。

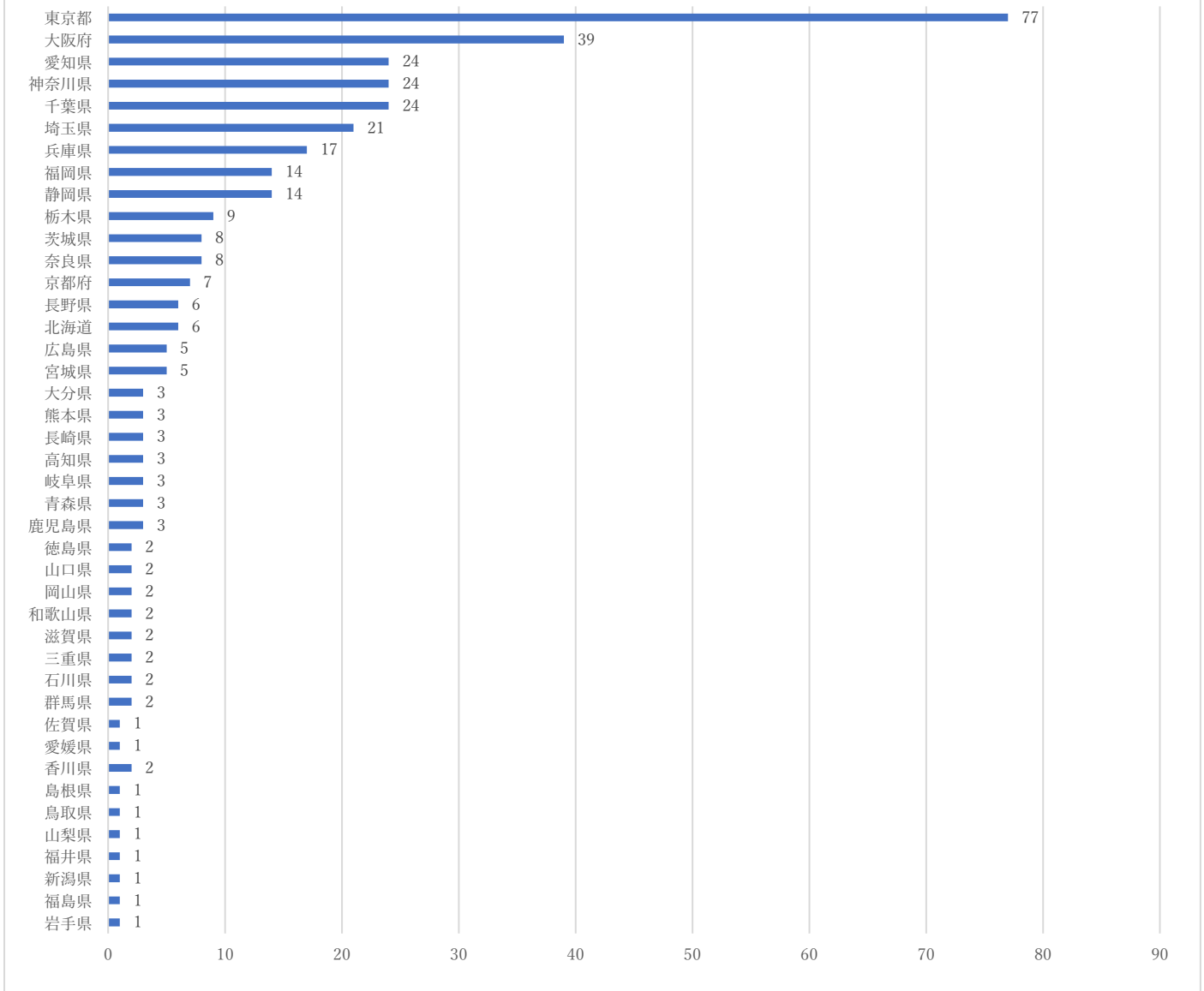
	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4
要請件数	10	8	3	8	25	57	100	145

※ 電話での支援要請と2回目以降の支援要請を除き、数値は食料品支援の実施完了件数ではありません。



2020年1月～4月 都道府県別 食料品支援 要請件数

(当団体Webサイトよりお申し出の件数)



新規要請件数は2019年のひと月当たりから比較すると15倍程の支援要請をいただいております。

2020年3月中旬頃までは家庭のご事情や身体的・精神的に具合が悪くて働けず、食費が不足しているといった所謂「相対的貧困状態」にある方からの要請が多かったものの、2020年3月下旬以降、収入が減り支出が増え、明日食べるものが無いというご申告や数日間水道水しか飲めていない、といった衣食住に困窮する「絶対的貧困状態」にある方からの要請が頻発しています。

当団体のことは日本全国の方からしますとほとんど認知されておらず食料品支援活動についてもウェブサイトに掲載しているのみで告知活動などしていないことを鑑みると日本全国には今、想像する以上に非常に多くの方が経済的に厳しい状況にあるのではないかと考えております。

当団体といたしましても限られた資金・物資の中、可能な限りの支援をしていく所存です。

食料品の支援にかかる費用は ecoeat でお買い上げいただくお客様からの売上や温かいご寄付によって成り立っています。活動にご賛同いただける方におかれましては是非ご来店いただき、陳列商品のご購入をよろしく願います。